

自己評価及び学校関係者評価委員評価

学校名	坂戸市立勝呂小学校
実施日	2016年1月15日

- ・「自己評価」及び「学校関係者評価委員評価」の欄には、A～Dを記入してください。
- ・「自己評価についての評価の説明及び学校の考え」の欄には、その評価に至った理由及び自己評価の結果を学校がどのように受け止めているかを明確にしてください。

領域	NO	評価項目	自己評価	自己評価についての評価の説明及び学校の考え	学校関係者 評価委員評価	学校関係者評価委員会の説明
組織・運営	1	学校は、特色ある学校づくりを目指し、組織的・計画的に取り組む体制を作っている。	B		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長を中心に学校づくりへの取り組みは素晴らしい。 ○ 学校評議員会定期的に開催されている。学校だより等も配布され情報提供がされている。 ○ 特色ある学校づくりに、計画に取り組んでいると思います。
	2	学校は、計画・実行・評価・改善のサイクルのもと、分掌経営を進めている。	B		B	
	3	学校は、自己指導力の育成を目指して組織的に生徒指導に取り組んでいる。	B		B	
	4	学校は、事故やトラブルに対して、組織的に迅速に対応できる体制を整えている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年間で細かな生徒指導の情報の情報が生徒指導担当教員にしっかりと伝わっていない気がする。生徒指導担当教員が把握するべき。(特に情報の時間) 	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事故やトラブルへの迅速対応が組織化されている。 ○ 危機管理体制に学校、地域ともに整えられていると思います。
教育課程・学習	5	学校は学校教育目標の具体化を目指し、教育課程を編成・実施・評価し、教育活動の充実改善を図っている。	B		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ アンケート等の調査により問題点が把握されそれを踏まえた授業が行われている。
	6	学校はそれぞれの学年で「読む」「書く」「計算」の達成目標などを踏まえて、指導や取り組みを工夫している。	B		B	
	7	学校は、学力向上を目指し、児童生徒の実態に基づいて指導体制や授業改善に努めている。	B		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒全員に学力の向上に努めていると思います。
	8	学校は豊かな心を育む授業の充実を図っている。	B		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつについては充分指導されているが年代も男女差でもなかなか難しいし、現代の親にも問題あり。
	9	学校は、「規律ある態度」の達成目標を踏まえて、指導や取組を工夫している。	B	あいさつについては指導はしているが定着となると難しい。	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設内は整理整頓されており児童の授業態度等も良好と思われる。(評議員会における授業参観の様子から)
	10	学校は、児童生徒一人一人を大切に学校経営を行っている。	B		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特異な問題を抱えている児童がいない。指導の成果が出ているのだと思います。

	11	学校は、「健康・体力」の目標達成を踏まえて、指導や取組を工夫している。	B		B	
	12	学校は、ノーマライゼーションの考えを踏まえて、特別指導教育の充実を図っている。	B		B	
資質の向上	13	学校は教職員の服務規律の確保に努めている。	A	私物を安心しておける鍵のかかるロッカーが欲しい。	B	
	14	学校は教職員の指導力向上に計画的・組織的に取り組んでいる。	A		A	
学習環境	15	学校は、環境美化に努め、温かさと潤いのある学ぶ環境づくりを組織的に進めている。	B	清掃用具の正しい片付け方を教師側も理解ししっかり見届けまで含めて児童に指導していきたい。	B	○ 美しい環境、温かい学び舎が作られている。
	16	学校は安全で機能的な教育環境づくりを進めている。	B		B	大きな交通事故がないようお願いし、適切に整備がされていると思います。
	17	学校は、教材・備品を充実・整備し、学習環境の充実を図っている。	B		B	
家庭・地域との連携	18	学校は開かれた学校づくりを目指し、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	B	今年度は毎月ホームページが更新されていて良いと思う。	B	○ ホームページも整備され誰もが閲覧でき整備されており、今後楽しみにしています。 ○ 学校だよりの配布や情報等の提供がなされている。学校で開催されるイベント等は必ず地域住民が参加している。
	19	学校は、積極的に地域の人材を教育活動に活用している。	B		B	
	20	学校は、家庭・地域社会と連携協力し、子どもの問題解決を図っている。	B		B	○ 保護者及び地域の防犯パトロールが充実されており効果を上げていると思います。 ○ 警察との連携ができています。校長先生を中心として通学路のパトロールが実施されている。
小中一貫教育	21	学校は、小中一貫教育(連携)の視点に立った教育活動を推進している。	C	今後の課題であろう。 後半はいろいろ多忙で気が回らないので4月段階での話し合いが必要。 卒業時に小学校から引き継いだものを中学はほとんど記録、記憶をしておらず、同じことを聞いてくる。データを紛失することもしばしばである。	B	